

令和4年度

菊陽町下水道事業会計補正予算書（第1号）

熊本県菊池郡菊陽町



## 令和4年度菊陽町下水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第 1 条 令和4年度菊陽町下水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出の補正）

第 2 条 令和4年度菊陽町下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
<u>収 入</u>			
第 1 款 事業収益	1,401,208 千円	千円	1,401,208 千円
第 1 項 営業収益	991,588 千円	千円	991,588 千円
第 2 項 営業外収益	402,547 千円	千円	402,547 千円
第 3 項 特別利益	7,073 千円	千円	7,073 千円
<u>支 出</u>			
第 1 款 事業費用	1,330,154 千円	1,469 千円	1,331,623 千円
第 1 項 営業費用	1,210,299 千円	1,469 千円	1,211,768 千円
第 2 項 営業外費用	109,855 千円	千円	109,855 千円
第 4 項 予備費	10,000 千円	千円	10,000 千円

(資本的収入及び支出の補正)

第 3 条 予算第 4 条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 4 2 5, 2 2 7 千円は、過年度分損益勘定留保資金 1, 7 9 2 千円、当年度分損益勘定留保資金 3 2 3, 8 2 5 千円、減債積立金 3 4, 2 2 3 千円、建設改良積立金 2 6, 8 9 4 千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3 8, 4 9 3 千円で補填するものとする。」を「資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 4 2 6, 5 3 6 千円は、過年度分損益勘定留保資金 1, 7 9 2 千円、当年度分損益勘定留保資金 3 2 5, 1 8 5 千円、減債積立金 6 1, 1 2 6 千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 3 8, 4 3 3 千円で補填するものとする。」に改め、予算第 4 条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
<u>収 入</u>				
第 1 款	資本的収入	1, 5 9 8, 4 4 2 千円	1 8, 3 0 0 千円	1, 6 1 6, 7 4 2 千円
第 1 項	企業債	8 6 5, 1 0 0 千円	1 8, 3 0 0 千円	8 8 3, 4 0 0 千円
第 2 項	出資金	9 8, 7 2 5 千円	千円	9 8, 7 2 5 千円
第 3 項	負担金	2 0, 5 7 7 千円	千円	2 0, 5 7 7 千円
第 4 項	補助金	6 0 3, 4 5 6 千円	千円	6 0 3, 4 5 6 千円
第 7 項	その他資本的収入	1 0, 5 8 4 千円	千円	1 0, 5 8 4 千円
<u>支 出</u>				
第 1 款	資本的支出	2, 0 2 3, 6 6 9 千円	1 9, 6 0 9 千円	2, 0 4 3, 2 7 8 千円
第 1 項	建設改良費	1, 4 8 3, 1 7 2 千円	1 9, 6 0 9 千円	1, 5 0 2, 7 8 1 千円
第 2 項	企業債償還金	5 3 8, 2 9 2 千円	千円	5 3 8, 2 9 2 千円
第 3 項	投資	5 千円	千円	5 千円
第 4 項	予備費	2, 2 0 0 千円	千円	2, 2 0 0 千円

(企業債の補正)

第 4 条 予算第 5 条に定めた企業債の限度額を次のとおり補正する。

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法
流域関連公共下水道事業分	708,500	証書借入 又は 証券発行	5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行なった後においては当該見直し後の利率)	40年以内(据置期間5年以内 半年賦元利均等償還又は半年賦元金均等償還)ただし、企業財政その他の都合により、据置期間及び償還期間を短縮し、又は繰上償還若しくは、低利債に借り換えることができる。	726,800	補正前に 同じ	補正前に 同じ	補正前に 同じ
計	865,100				883,400			

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第 5 条 予算第 8 条に定めた経費の金額を次のように改める。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
職員給与費	60,328千円	418千円	60,746千円

令和4年9月2日提出

菊陽町長 後藤三雄



付 属 書 類

令和4年度 菊陽町下水道事業会計補正予算実施計画  
収益的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考	
1 事業収益			1,401,208		1,401,208		
	1. 営業収益		991,588		991,588		
		1. 下水道使用料	860,640		860,640		
		2. 他会計負担金	122,539		122,539		
		4. その他営業収益	8,409		8,409		
	2. 営業外収益		402,547		402,547		
		1. 受取利息及び配当金	5		5		
		2. 他会計補助金	32,828		32,828		
		4. 長期前受金戻入	369,620		369,620		
		6. 雑 収 益	94		94		
	3. 特別利益		7,073		7,073		
		4. その他特別利益	7,073		7,073		
	収 入 合 計			1,401,208		1,401,208	



## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 事業費用			1,330,154	1,469	1,331,623	
	1. 営業費用		1,210,299	1,469	1,211,768	
		1. 管渠費	413,836		413,836	
		2. ポンプ場費	14,598		14,598	
		3. セミコンテクノパーク 維持管理費	14,086	109	14,195	職員給与費
		4. 処理場費	11,551		11,551	
		5. 総係費	60,991		60,991	
		6. 減価償却費	695,237	1,360	696,597	固定資産減価償却費
	2. 営業外費用		109,855		109,855	
		1. 支払利息	109,031		109,031	
		3. 消費税及び地方消費税	324		324	
		4. 雑支出	500		500	
	4. 予備費		10,000		10,000	
		1. 予 備 費	10,000		10,000	
	支 出 合 計		1,330,154	1,469	1,331,623	

資本的収入及び支出

収 入		(単位：千円)				
款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的収入			1,598,442	18,300	1,616,742	
	1. 企業債		865,100	18,300	883,400	
		1. 企業債	865,100	18,300	883,400	公共下水道事業債
	2. 出資金		98,725		98,725	
		1. 出資金	98,725		98,725	
	3. 負担金		20,577		20,577	
		1. 受益者負担金	20,320		20,320	
		2. 工事負担金	257		257	
	4. 補助金		603,456		603,456	
		1. 国庫補助金	591,000		12,456	
		3. 他会計補助金	12,456		12,456	
	7. その他資本的 収入		10,584		10,584	
		1. その他資本的収入	10,584		10,584	
収 入 合 計			1,598,442	18,300	1,616,742	

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			2,023,669	19,609	2,043,278	
	1. 建設改良費		1,483,172	19,609	1,502,781	
		1. 施設費	1,483,172	19,609	1,502,781	公共下水道事業
	2. 企業債償還金		538,292		538,292	
		1. 企業債償還金	538,292		538,292	
	3. 投資		5		5	
		1. 投資	5		5	
	4. 予備費		2,200		2,200	
1. 予備費		2,200		2,200		
支 出 合 計			2,023,669	19,609	2,043,278	

## 令和4年度予定キャッシュフロー計算書（間接法）

（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

（単位：円）

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	41,259,943
	固定資産減価償却費	696,597,000
	賞与・法定福利費引当金増減額（△は減少）	104,221
	長期前受金戻入	△ 369,620,000
	受取利息及び受取配当金	△ 5,000
	支払利息	109,031,000
	未収金の増減額（△は増加）	△ 144,559,923
	未払金増減額（△は減少）	△ 32,602,285
	その他	△ 131,841,144
	小計	168,363,812
	利息及び配当金の受取額	5,000
	利息の支払額	△ 109,031,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー	59,337,812
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出（建設改良費）	△ 3,037,056,074
	無形固定資産の取得による支出（建設改良費）	△ 23,663,636
	交付金による収入	1,426,795,000
	受益者負担金・分担金による収入	20,649,000
	他会計補助金による収入	24,327,470
	他団体負担金による収入	257,000
	その他資本的収入	14,809,955
	基金積立	△ 5,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,573,886,285
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	企業債の発行による収入	1,721,000,000
	企業債の償還による支出	△ 538,290,599
	他会計出資金の受入	98,725,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	1,281,434,401
4	資金増減額	△ 233,114,072
5	資金期首残高	364,352,169
6	資金期末残高	131,238,097

給 与 費 明 細 書

(1) 総括

(単位：千円)

区 分	職員数 (人)		給 与 費					法定福利費	合計
	特別職	一般職	報酬	給料	賃金	手当等	計		
補正前	損益勘定 支弁職員	4		13,995		7,538	21,533	4,445	25,978
	資本勘定 支弁職員	5		17,556		11,004	28,560	5,790	34,350
	合 計	9		31,551		18,542	50,093	10,235	60,328
補正後	損益勘定 支弁職員	4		14,070		7,572	21,642	4,445	26,087
	資本勘定 支弁職員	5		17,556		11,313	28,869	5,790	34,659
	合 計	9		31,626		18,885	50,511	10,235	60,746
比 較	損益勘定 支弁職員			75		34	109		109
	資本勘定 支弁職員					309	309		309
	合 計			75		343	418		418

(単位：千円)

職員 手当等 の内 訳	区分	期末 手当	勤勉 手当	時間外 手当	扶養 手当	通勤 手当	住居 手当	管理職 手当	児童 手当	用地交渉 手当	日直 手当	地域 手当
	補正前	6,921	5,491	2,423	1,035	449	870	393	960			
	補正後	6,936	5,504	2,423	1,194	449	906	393	1,080			
	比較	15	13		159		36		120			

(2) 給料及び職員手当等の増減額の明細

(単位：千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		備考
給料	75	給与改定に伴う増減分	—	
		普通昇級に伴う増加分	—	
		昇給期間短縮に伴う増加分	—	
		その他の増減分	75	人事異動による増
職員手当等	343	制度改正に伴う増減分	—	
		その他の増減分	343	人事異動による増

令和4年度菊陽町下水道事業予定貸借対照表  
(令和5年3月31日)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		1,691,988,523		
ロ 建物	145,593,061			
減価償却累計額	<u>80,514,429</u>	65,078,632		
ハ 構築物	28,352,876,245			
減価償却累計額	<u>6,300,471,700</u>	22,052,404,545		
ニ 機械及び装置	823,089,257			
減価償却累計額	<u>536,269,700</u>	286,819,557		
ホ 車両運搬具	2,455,961			
減価償却累計額	<u>1,880,780</u>	575,181		
ヘ 工具器具及び備品	4,338,863			
減価償却累計額	<u>2,358,046</u>	1,980,817		
ト 建設仮勘定		<u>287,410,294</u>		
有形固定資産合計			24,386,257,549	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		<u>632,608,513</u>		
無形固定資産合計			632,608,513	
(3) 投資その他資産				
イ 基金		<u>172,946,943</u>		
投資合計			<u>172,946,943</u>	
固定資産合計				25,191,813,005
2 流動資産				
(1) 現金預金				
イ 預金		<u>131,238,097</u>	131,238,097	
(2) 未収金				
イ 営業未収金		83,237,383		
ロ 営業外未収金		142,099,515		
ハ その他未収金		485,420		
ニ 貸倒引当金		<u>△ 845,167</u>	224,977,151	
(3) 貯蔵品		<u>178,260</u>	178,260	
(4) 流動資産		<u>634,838</u>	<u>634,838</u>	
流動資産合計				357,028,346
資産合計				<u>25,548,841,351</u>

## 負債の部

円 円 円

### 3 固定負債

#### (1) 企業債

イ 建設改良等の財源に  
充てるための企業債  
固定負債合計

7,831,533,694      7,831,533,694

7,831,533,694

### 4 流動負債

#### (1) 一時借入金

0

#### (2) 企業債

イ 建設改良等の財源に  
充てるための企業債

539,398,073      539,398,073

#### (3) 未払金

イ 営業未払金  
ロ 営業外未払金  
ハ その他未払金

32,471,700  
215,800  
0      32,687,500

#### (4) 引当金

イ 賞与引当金  
ロ 法定福利費引当金

4,161,000  
901,000      5,062,000

#### (5) その他流動負債

イ 預り金  
流動負債合計

19,940,210      19,940,210

597,087,783

### 5 繰延収益

#### (1) 長期前受金

16,529,198,557

#### (2) 長期前受金収益化累計額

△ 3,976,339,650

繰延収益合計

12,552,858,907

負債合計

20,981,480,384

## 資本の部

円 円 円

### 6 資本金

#### (1) 自己資本金

イ 固有資本金  
ロ 繰入資本金  
ハ 組入資本金

1,715,580,973  
1,046,322,886  
612,433,463      3,374,337,322

3,374,337,322

資本金合計

### 7 剰余金

#### (1) 資本剰余金

イ 国庫補助金  
ロ 受贈財産評価額

836,648,992  
19,100,208

855,749,200

資本剰余金合計

#### (2) 利益剰余金

イ 減債積立金  
ロ 利益積立金  
ハ 建設改良積立金  
ニ 当年度未処分利益剰余金  
・その他未処分利益剰余金変動額  
・繰越利益剰余金  
・当年度純利益

131,239,159  
0  
103,649,343  
102,385,943  
(61,126,000)  
(0)  
(41,259,943)

337,274,445

利益剰余金合計

剰余金合計

1,193,023,645

資本合計

4,567,360,967

負債資本合計

25,548,841,351

## 貸借対照表等に関する注記

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却方法

##### イ. 有形固定資産

- ・ 定額法
- ・ 耐用年数
  - 建物 8～37年
  - 構築物 10～50年
  - 機械及び装置 6～35年
  - 車両運搬具 4～6年
  - 工具器具及び備品 4～8年

##### ロ. 無形固定資産

- ・ 定額法
- ・ 耐用年数
  - 施設利用権 35年

#### (2) 引当金の計上基準

##### イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

##### ロ. 退職給与引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給与引当金は計上していない。

##### ハ. 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、事業年度末における支給見込額に基づき、事業年度の負担に属する額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2. 予定貸借対照表に関する注記

#### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち「下水道に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は2,454,223千円である。

### 3. セグメント情報に関する注記

#### (1) 報告セグメントの概要

##### イ. 報告セグメントの決定方法

菊陽町下水道事業は、公共下水道、農業集落排水事業の2事業を運営しており、各事業毎に運営方針等を決定していることから「公共下水道事業」及び「農業集落排水事業」の2つを報告セグメントとしている。



ロ. 各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	公共下水道事業の維持管理、汚水・雨水管渠の整備
農業集落排水事業	農業集落排水事業の維持管理、汚水管渠の整備

(2) 各報告セグメントの営業収益等

イ. 令和4年度予定（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(単位：円)

事業区分	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	904,762,455	7,832,728	912,595,183
営業費用	1,133,028,167	34,713,356	1,167,741,523
営業損益	△ 228,265,712	△ 26,880,628	△ 255,146,340
経常損益	32,721,744	2,108,199	34,829,943
セグメント資産	24,817,497,697	731,343,654	25,548,841,351
セグメント負債	20,470,721,226	510,759,158	20,981,480,384
その他の項目			
他会計繰入金	136,124,000	19,243,000	155,367,000
減価償却費	675,901,000	20,696,000	696,597,000
特別利益	6,430,000	0	6,430,000
特別損失	0	0	0
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	3,044,095,150	16,624,560	3,060,719,710

ロ. 令和4年度予定（令和5年3月31日）

(単位：円)

区分	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
当年度未処分利益剰余金	100,277,744	2,108,199	102,385,943
その他未処分利益剰余 金変動額	61,126,000	0	61,126,000
繰越利益剰余金	0	0	0
当年度純利益	39,151,744	2,108,199	41,259,943